

主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	市民文化部(文化振興局)
	28005	文化会館等大規模改修事業	室名	文化スポーツ室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財務科目	会計 01:一般会計
	基本施策	03:文化芸術の振興	款	10:教育費
	施策の方向	03:文化の拠点づくり	項	05:社会教育費
	戦略プロジェクト	02:まち磨きプロジェクト	目	07:文化振興費
事業予定期間	H 28 ~ H 31 年度	主な根拠法令要綱等	亀山市文化会館条例、亀山市中央コミュニティセンター条例	

② 目的・概要	対象	公共施設利用者
	目的	文化会館及び中央コミュニティセンターは、築30年以上が経過しており、老朽化により不調となっている空調機器や、耐用年数を経過している設備等を改修する必要性が生じており、小規模な修繕では設備の維持が難しくなっている。このことから、文化会館及び中央コミュニティセンターの設備等の長寿命化と利便性の向上を図るため、経年劣化等が見られる設備を計画的に改修する。
概要	概要	機器設置から年数が経過しており取替用の電球が現在生産されていない照明設備のLED化や非構造部材点検結果に基づく改修、耐用年数が経過している電動昇降装置巻上機の改修など、施設の長寿命化及び安全確保を図るために必要な改修を行う。

		平成27年度	平成28年度			
③ 年度別事業計画	事業の計画	・中央コミュニティセンター客席照明設備・調光設備改修工事 (改修工事、監理委託)				
		事業費	31,000千円			
		国庫支出金				
		県支出金				
		地方債				
		その他				
		一般財源	0千円	31,000千円		
		事業費	25,791千円			
		国庫支出金				
		県支出金				
地方債						
その他						
一般財源	0千円	25,791千円				
期間内総事業費(H27・H28)①		31,000千円	期間外事業費(H29以降)②	193,592千円	総事業費 (①+②)	224,592千円

				平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)
④ 指標	①	名称	中央コミュニティセンター客席照明設備・調光装置改修事業	活動	計画値	100
		補足	中央コミュニティセンター客席照明設備・調光装置改修事業 進捗率		単位	%
	②	名称	大ホール電動昇降装置巻上機取替事業	活動	計画値	100
		補足	大ホール電動昇降装置巻上機取替事業 進捗率		単位	%
	③	名称			計画値	
		補足			単位	
	④	名称			計画値	
		補足			単位	

事務事業評価シート

H28(主要事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	市民文化部(文化振興局)
	28005	文化会館等大規模改修事業	室名	文化スポーツ室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財務	会計 01:一般会計
	基本施策	03:文化芸術の振興	科目	10:教育費
体系	施策の方向	03:文化の拠点づくり	目	05:社会教育費
	戦略プロジェクト	02:まち磨きプロジェクト		07:文化振興費

② 目的・概要	対象	公共施設利用者
	目的	文化会館及び中央コミュニティセンターは、築30年以上が経過しており、老朽化により不調となっている空調機器や、耐用年数を経過している設備等を改修する必要が生じており、小規模な修繕では設備の維持が難しくなっている。このことから、文化会館及び中央コミュニティセンターの設備等の長寿命化と利便性の向上を図るため、経年劣化等が見られる設備を計画的に改修する。
概要	機器設置から年数が経過しており取替用の電球が現在生産されていない照明設備のLED化や非構造部材点検結果に基づく改修、耐用年数が経過している電動昇降装置巻上機の改修など、施設の長寿命化及び安全確保を図るために必要な改修を行う。	

		27年度	28年度
①	名称	中央コミュニティセンター客席照明設備・調光装置改修事業	計画値 100
	補足	中央コミュニティセンター客席照明設備・調光装置改修事業 進捗率	実績値 100 単位 %
②	名称	大ホール電動昇降装置巻上機取替事業	計画値
	補足	大ホール電動昇降装置巻上機取替事業 進捗率	実績値 単位
③	名称		計画値
	補足		実績値 単位
④	名称		計画値
	補足		実績値 単位

年度計画				年度実績					
・中央コミュニティセンター客席照明設備・調光設備改修工事(改修工事、監理委託)				・中央コミュニティセンター客席照明設備・調光設備改修工事(監理委託含む)					
④ 事業の計画・実績	事業費	事業費	計画額 31,000	予算額 25,791	決算額 25,791	総人件費 ①	732	平均給与額×③	
		国庫支出金		0		一般職員人件費 ②	732		
		県支出金		0		所要人員 ③	0.10		
		地方債		0		臨時職員人件費 ④	0		
		その他		0		受益者負担額 ⑤		受益者負担率 0.0% ⑤ / ⑥	
		一般財源	31,000	25,791	25,791				
		再掲	翌年度への繰越額						
			前年度からの繰越額		0				
			総人件費		①	732			
			総コスト		⑥	26,523			

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	経年劣化により改修の必要のあった文化会館大ホール暗転幕インバータ及びPLC交換工事を実施することで、良好な施設環境が確保された。	総合判定	A 順調に進んだ
	【反省点・課題】	文化会館施設は、建築から30年以上を経過し、老朽化や設備の旧式化等による改修が必要となっている。利用しやすい施設を目指し、計画的に改修を進めていく必要がある。		
	【改善の方向性】	指定管理者との連携により改修が必要な箇所を確認し、安全確保などから優先順位をつけ、計画的に施設整備を進めていく。		
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 適切	最終評価確認者: 文化スポーツ室長 小林 恵太	